



# 分析結果の確認方法 (自己分析版)

# [No.1] 概要シート

- 特徴、職種、自己評価、客観評価の「注目すべき資質」を確認できます。

## 資質概要シート

あなたをひとりで表すと...

### ① 強み弱みと 職種適性抜粋

「周りが驚くような斬新なアイデアを出す力」が強く、「同じことをやり続けることができる力」が弱い、マネージャータイプ



イラスト：ほるのまい

あなたの力が発揮できる役割は...

### ② 職種適性 上位5位

1位	マネージャー	チームの中心となって統率する場面で力を発揮できる	77.1	77.1
2位	クリエイター	新しい価値を生み出す場面で力を発揮できる	75.9	75.9
3位	フィールドワーカー	主体的に行動して開拓していく場面で力を発揮できる	67.7	67.7
4位	コミュニケーター	人と交際する場面で力を発揮できる	56.7	56.7
5位	アナリスト	物事を分析する場面で力を発揮できる	45.1	45.1

自分自身で評価した上位資質は...

### ③ 自己評価 上位5位

1位	発想力	周りが驚くような斬新なアイデアを出す力	60.3	60.3
2位	自愛心	自分のことを優れていると思う心	58.1	58.1
3位	着想力	物事を解決するためのアイデアを出す力	57.6	57.6
4位	自立力	人に依存せずに自分の考えで意思決定できる力	57.3	57.3
5位	社交性	人との交流を好み、上手に付き合う性格	57.0	57.0

自分自身で評価した下位資質は...

### ④ 自己評価 下位5位

1位	従順性	指導や指示に対して意見せずに受け入れ従う性格	33.1	33.1
2位	均衡性	物事や生活のバランスを取ることを重視する性格	34.7	34.7
3位	持続力	同じことをやり続けることができる力	35.0	35.0
4位	自罰心	周りに流されそうな感情や欲望を抑える心	37.3	37.3
5位	慎重	注意深く、軽やかに判断しない姿勢	38.2	38.2

統計分析で客観的に評価した上位資質は...

1位	発想力	周りが驚くような斬新なアイデアを出す力	71.3	71.3
2位	求心力	他人を引きつけ、人々の中心となる力	71.3	71.3
3位	自愛心	自分のことを優れていると思う心	71.2	71.2
4位	競争心	無意識に競争を好む性格	70.7	70.7
5位	統率力	多くの人々をまとめて率いる力	70.6	70.6

### ⑤ 客観評価 上位5位

統計分析で客観的に評価した下位資質は...

1位	責任感	果たすべき務めを遂行しようとする感情	14.6	14.6
2位	持続力	同じことをやり続けることができる力	16.2	16.2
3位	均衡性	物事や生活のバランスを取ることを重視する性格	17.5	17.5
4位	慎重	注意深く、軽やかに判断しない姿勢	17.8	17.8
5位	従順性	指導や指示に対して意見せずに受け入れ従う性格	19.6	19.6

### ⑥ 客観評価 下位5位

自己評価と客観評価から分かる、自己共に認める確信できる上位資質は...

1位	発想力	周りが驚くような斬新なアイデアを出す力	65.8	65.8
2位	自愛心	自分のことを優れていると思う心	64.6	64.6
3位	着想力	物事を解決するためのアイデアを出す力	63.8	63.8
4位	求心力	他人を引きつけ、人々の中心となる力	63.3	63.3
5位	統率力	多くの人々をまとめて率いる力	62.8	62.8

### ⑦ 自己評価と 客観評価の 平均値上位5位

自己評価と客観評価から分かる、自己共に認める確信できる下位資質は...

1位	持続力	同じことをやり続けることができる力	25.6	25.6
2位	均衡性	物事や生活のバランスを取ることを重視する性格	26.1	26.1
3位	従順性	指導や指示に対して意見せずに受け入れ従う性格	26.4	26.4
4位	慎重	注意深く、軽やかに判断しない姿勢	28.0	28.0
5位	責任感	果たすべき務めを遂行しようとする感情	30.2	30.2

### ⑧ 自己評価と 客観評価の 平均値下位5位

※分析値（数値）の読み取り方は、資料後半の【参考①】 【参考②】 ページを参照にしてください。

# [No.1] 概要シート①②

## ■ ①強み弱みと職種適性抜粋

あなたをひとりで表すと...

「周りが驚くような斬新なアイデアを出す力」が強く、「同じことをやり続けることができる力」が弱い、マネージャータイプ



イラスト：ほるのまい

①自己評価と分析結果の合計値が一番高い「**自他共に認める強み**」、自己評価と分析結果の合計値が一番低い「**自他共に認める弱み**」、職種適性の分析結果が一番高い「**職種タイプ**」が表示されます。

ここでは、まず自分の際立った特徴を知ります。

## ■ ②職種適性上位5位

あなたの力が発揮できる役割は...

1位	マネージャー	チームの中心となって統率する場面で力を発揮できる	77.1
2位	クリエイター	新しい価値を生み出す場面で力を発揮できる	75.9
3位	フィールドワーカー	主体的に行動して開拓していく場面で力を発揮できる	67.7
4位	コミュニケーター	人と交際する場面で力を発揮できる	56.7
5位	アナリスト	物事を分析する場面で力を発揮できる	45.1

②9種類の職業タイプから**職種適性の上位5位**を表示します。

【注意】上位には適性があり、下位には適性がないという受け取り方ではなく、**適性の高い傾向の順番**と考えます。自己分析版は分析値を平均化している（【参考②】ページ参照）ため、平均化前は**もっと高い分析値であった可能性**もあります。

また、僅差で一位の場合や、全体的に平均的な結果の中で一位の場合は、**この一位の項目が決定的な職種タイプだと決めつけ**ないように注意してください。

なお、営業職希望なのにデスクワーカーが上位となった場合でも、営業に必要な資料準備や契約手続きなどでミスが無く、お客様の信頼を得られやすいと肯定的に捉えることもできます。

### POINT

結果が下位でも、適性がないとは考えない。一位が特別だと決めつけない。

9種類の  
職種タイプ

デスクワーカー	指示された役割を具現化する場面で力を発揮できる
フィールドワーカー	主体的に行動して開拓していく場面で力を発揮できる
クリエイター	新しい価値を生み出す場面で力を発揮できる
アナリスト	物事を分析する場面で力を発揮できる
コミュニケーター	人と交際する場面で力を発揮できる
マネージャー	チームの中心となって統率する場面で力を発揮できる
プランナー	企画や段取りを考える場面で力を発揮できる
サポーター	献身的に人を支える場面で力を発揮できる
クラフトマン	根気強く長期的に打ち込める場面で力を発揮できる



# [No.1] 概要シート③④⑤⑥

## ■ ③自己評価上位5位、④自己評価下位5位

### ③ 自分自身で評価した上位資質は...

1位	発想力	周りが驚くような斬新なアイデアを出す力	63.2	63.2
2位	自尊心	自分のことを褒めていると思う心	61.0	61.0
3位	着想力	物事を解決するためのアイデアを出す力	60.5	60.5
4位	自立力	人に依存せずに自分の考えで意思決定できる力	60.3	60.3
5位	社交性	人との交流を好み、上手に付き合う性格	59.9	59.9

### ④ 自分自身で評価した下位資質は...

1位	従順性	指導や指示に対して意見せずに受け入れ従う性格	36.0	36.0
2位	均衡性	物事や生活のバランスを取ることを重視する性格	37.6	37.6
3位	持続力	同じことをやり続けることができる力	37.9	37.9
4位	自制心	周りに流されそうな感情や欲望を抑える心	40.2	40.2
5位	慎重	注意深く、軽々しく判断しない姿勢	41.1	41.1

③50種類の資質から自己評価の上位5位を表示します。

④50種類の資質から自己評価の下位5位を表示します。

自己評価とは… 自分自身が考えている自分の資質（性格）の評価値です。出題された50種類の資質を自己評価（多段階評価）することで算出されます。

## ■ ⑤客観評価上位5位、⑥客観評価下位5位

### ⑤ 統計分析で客観的に評価した上位資質は...

1位	発想力	周りが驚くような斬新なアイデアを出す力	74.3	74.3
2位	求心力	他人を引きつけ、人々の中心となる力	74.2	74.2
3位	自尊心	自分のことを褒れていると思う心	74.1	74.1
4位	競争心	無意識に競争を好む性格	73.7	73.7
5位	統率力	多くの人々をまとめて率いる力	73.5	73.5

### ⑥ 統計分析で客観的に評価した下位資質は...

1位	責任感	果たすべき務めを遂行しようとする感情	17.6	17.6
2位	持続力	同じことをやり続けることができる力	19.2	19.2
3位	均衡性	物事や生活のバランスを取ることを重視する性格	20.5	20.5
4位	慎重	注意深く、軽々しく判断しない姿勢	20.7	20.7
5位	従順性	指導や指示に対して意見せずに受け入れ従う性格	22.6	22.6

⑤50種類の資質から客観評価の上位5位を表示します。

⑥50種類の資質から客観評価の下位5位を表示します。

客観評価とは… 統計データで算出した分析値（いわゆる適性検査の結果）です。出題された癖や習慣に関する150の設問に回答することで算出されます。

### POINT

評価の低い部分「弱み=悪い」とは捉えず、裏側の強み部分にも意識を向けてください。（例）弱み：慎重 → 強み：果敢



# [No.1] 概要シート⑦⑧

## ■ ⑦自己評価と客観評価の平均値上位5位

⑦ 自己評価と客観評価から分かる、自他共に認める確信できる上位資質は...

1位	発想力	周りが驚くような斬新なアイデアを出す力	68.8	68.8
2位	自慢心	自分のことを優れていると思う心	67.6	67.6
3位	着想力	物事を解決するためのアイデアを出す力	66.7	66.7
4位	求心力	他人を引きつけ、人々の中心となる力	66.2	66.2
5位	統率力	多くの人々をまとめて率いる力	65.8	65.8

⑦ 自己評価と客観評価の合計値の上位5位を表示します。

《算出方法の例》(自己評価63 + 客観評価55) ÷ 2 = 合計値59

## ■ ⑧自己評価と客観評価の平均値下位5位

⑧ 自己評価と客観評価から分かる、自他共に認める確信できる下位資質は...

1位	持続力	同じことをやり続けることができる力	28.5	28.5
2位	均衡性	物事や生活のバランスを取ることを重視する性格	29.0	29.0
3位	従順性	指導や指示に対して意見せずに受け入れ従う性格	29.3	29.3
4位	慎重	注意深く、軽々しく判断しない姿勢	30.9	30.9
5位	責任感	果たすべき務めを遂行しようとする感情	33.1	33.1

⑧ 自己評価と客観評価の合計値の下位5位を表示します。

《算出方法の例》(自己評価42 + 客観評価36) ÷ 2 = 合計値39

POINT

自分と客観を合わせた(自他共に認める)評価になるため、この分析項目は確信できる強み・弱みと考えることができます。





# [No.2] 系統別評価シート①②

## ■ ①系統別強み傾向とランキング、②系統別グラフ

①

「サンプル (202211)」さんを系統別に分類すると...

「**頭脳系**」が強いと判断できます。頭を使い情報を整理・構築し、アウトプットする場面で力を発揮できるタイプです。



1位	頭脳系	頭を使い情報を整理・構築し、アウトプットする場面で力を発揮できる
2位	行動系	果敢に挑戦できる推進力で、精力的に活動する場面で力を発揮できる
3位	対人系	人と向き合い対話・交流し、相手と関係を深める場面で力を発揮できる
4位	自尊系	己を尊び理想が高く、制限されず自由に動ける場面で力を発揮できる
5位	精神系	強い心で自分をコントロールし、忍耐強く遂行する場面で力を発揮できる

②



①資質を大きく**5系統に分けた場合の強み傾向と適性ランキング**を表示します。

【注意】職種適性同様、上位には適性があり、下位には適性がないという受け取り方ではなく、**適性の高い傾向の順番**と考えてください。自己分析版は分析値を平均化（【参考②】ページ参照）しているため、**下位は必ず50以下の値**となっていますが、平均化前は**下位でも50以上の高い分析値となるケース**もあります。

例) 精神系が平均よりも低いのでメンタル的に弱いと考えず、精神系よりも他の4系統の方が強い傾向が出ていると考えることができます。

②全5種類の**系統別適性**を表示します。

POINT

結果が平均以下の系統が「弱み=悪い」とは考えない。

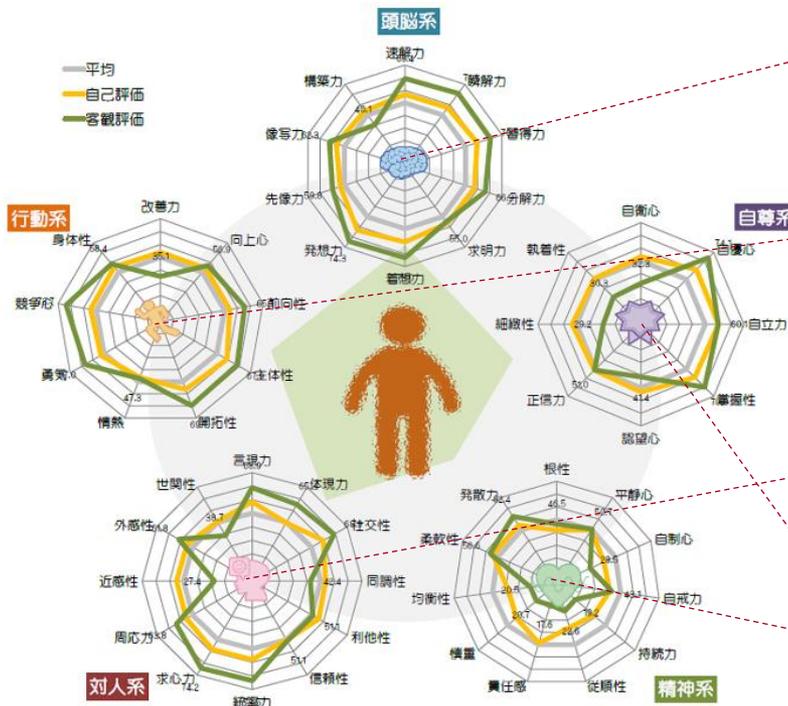


5種類の  
系統

頭脳系	頭を使い情報を整理・構築し、アウトプットする場面で力を発揮できる
行動系	果敢に挑戦できる推進力で、精力的に活動する場面で力を発揮できる
対人系	人と向き合い対話・交流し、相手と関係を深める場面で力を発揮できる
精神系	強い心で自分をコントロールし、忍耐強く遂行する場面で力を発揮できる
自尊系	己を尊び理想が高く、制限されず自由に動ける場面で力を発揮できる

# [No.2] 系統別評価シート③

## ③系統別資質チャート



頭脳系	速解力	物事の特徴を短時間で正しく理解し、判断できる力
	瞬解力	求められることを瞬間的に把握し、判断できる力
	習得力	学問や技芸を短期間でものにできる力
	分解力	物事を様々な視点で分析して理解する力
	求明力	原因を追求して明確にすることができる力
	着想力	物事を解決するためのアイデアを出す力
	発想力	周りが驚くような斬新なアイデアを出す力
	先像力	先のことを頭でイメージできる力
	像写力	頭でイメージした映像を現実のものに写し出す力
	構築力	物事を順序立てて論理的に考えることができる力
行動系	改善力	非効率な作業など、無駄なことを改めたい性格
	向上心	より優れたものにしようとする性格
	前向き	考え方を良い方向に進めようとする性格
	主体性	自主的に行動しようとする態度
	開拓性	新しい分野に積極的に挑戦しようとする性格
	情熱	物事に熱心に取り組む姿勢
	勇氣	困難や危険を恐れない姿勢
	競争心	無意識に競争を好む性格
	身体性	身体を動かすことを好む性格
	対人系	言現力
体現力		体で表現して伝える力
社交性		人との交流を好み、上手に付き合う性格
同調性		他人が向けてきた感情に自分の感情を重ね合わせられる性格
利他性		他人が幸せになるように差し向ける性格
信頼性		他人を信頼し、他人に信頼される性格
統率力		多くの人々をまとめて率いる力
求心力		他人を引きつけ、人々の中心となる力
周応力		周囲から向けられた暗黙の期待や要求に適切な行動で応える力
近感性		一般の人と近い感性を持つ性格
精神系	外感性	無意識に外界の刺激を感じ取ろうとする性格
	世間性	世間の出来事に関心がある性格
	根性	継続的に簡単に屈しない強い精神
	平静心	非常な事態でも平静を失うことがない心
	自制心	周りに流されそうな感情や欲望を抑える心
	自戒力	自分を戒め、気持ちを奮立たせる力
	持続力	同じことをやり続けることができる力
	従順性	指導や指示に対して意見せず受け入れ従う性格
	責任感	果たすべき務めを遂行しようとする感情
	慎重	注意深く、軽々しく判断しない姿勢
自尊心	均衡性	物事や生活のバランスを取ることを重視する性格
	柔軟性	1つの考えに固執せずに柔軟に切り替えられる性格
	発散力	ストレスを解消できる力
	自衛心	自分の人格が傷つかないように自衛しようとする心(プライド)
	自憐心	自分のことを優れていると思う心
	自立力	人に依存せずに自分の考えで意思決定できる力
	掌握性	主導権を握るために周囲にいる人の状況を把握したい性格
	認望心	人に認められることを望む心
	正信力	正しいと思う気持ちを貫く力
	細緻性	細かいところまで気になる性格
執着性	自分が納得できるまでこだわる性格	

③5系統に含まれる資質の分析結果内訳を表示します。

橙色の線が自己評価、緑色の線が客観評価となります。系統内で、どの資質が強く、どの資質が弱く出ているのかを確認します。



# [No.3] 詳細シート①②③

- ①職種適性の比較、②全資質のチャート、③自己評価と客観評価の適合度

①



①全9種類の**職種適性**を表示します。

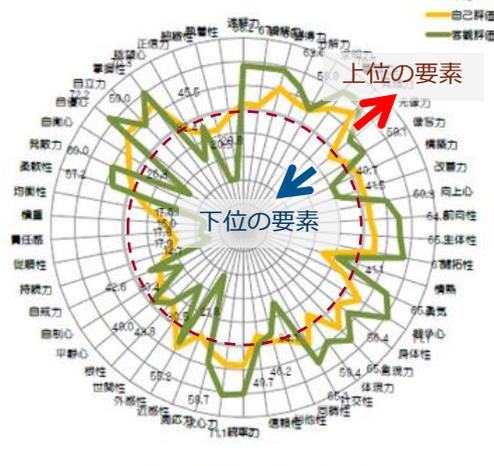
②全50種類の資質を、**自己評価（橙）**と統計分析による**客観評価（緑）**の**レーダーチャート**で表示します。（前項の④は、②を同様に棒グラフで表示しています。）

強く出ている部分、弱く出ている部分、また**自分が考えている自分（自己評価）**と**客観的に見た自分（客観評価）**のずれている部分に注目して確認してください。

【注意】特に強くも弱くも出ていない微小な強みや弱みに注目して、その**微小な結果を過剰に捉えてしまわない**ように気をつけてください。

例) 平均よりも少しだけ低い結果を自分の弱み（弱点）と考え、その資質が必要な仕事を自分が苦手なことと考えて消極的になってしまうことは、自ら可能性を狭めてしまうこととなります。

②



POINT

微小な強み・弱みは平均的な結果と捉える。

③



③自己評価（橙）と客観評価（緑）の適合度（偏差値）を表示します。

適合度が高い人は、**自己理解できて**いる人で、低い人は、**自己理解ができていない**人、または**適性検査で嘘をついている可能性**があります。

適合度

かなり高い	65以上
高い+	60~65
高い-	55~60
平均的+	50~55
平均的-	45~50
低い+	40~45
低い-	35~40
かなり低い	35未満



# [No.4] ジョハリの窓シート

- ジョハリの窓で自己評価と客観評価を比較して確認できます。

ジョハリの窓シート

		自己評価が高い			自己評価が低い							
客観評価が高い	【確信できる資質】自己評価も客観評価も高い			自己	客観	自客平均	【控えめな資質】自己評価 < 客観評価			自己	客観	自客平均
	1	発想力	周りが驚くような斬新なアイデアを出す力	60.3	71.3	65.8	1	競争心	無意識に競争を好む性格	51.6	70.7	19.2
	2	自優心	自分のことを優れていると思う心	58.1	71.2	64.6	2	求心力	他人を引きつけ、人々の中心となる力	55.3	71.3	15.9
	3	着想力	問題を解決するためのアイデアを出す力	57.6	70.0	63.8	3	体力力	体力を表現して力になる力	56.8	62.3	15.5
	4	求心力	他人を引きつける中心となる力	55.3	71.3	63.3	4	統率力	多くの人をまとめて率いる力	55.1	70.6	15.4
	5	統率力	多くの人々をまとめて率いる力	55.1	70.6	62.8	5	勇気	困難や危険を恐れない姿勢	49.9	64.1	14.1
	6	習得力	学問や技芸を短期間でものにできる力	56.6	67.5	62.1	6	瞬解力	求められることを瞬間的に把握し、判断できる力	54.3	68.2	13.9
	7	掌握性	主導権を握るために周囲にいる人の状況を把握したい性格	56.2	67.0	61.6	7	開拓性	新しい分野に積極的に挑戦しようとする性格	53.5	66.8	13.3
客観評価が低い	【気づかれにくい資質】自己評価 > 客観評価			自己	客観	自客平均	【眠っている資質】自己評価も客観評価も低い			自己	客観	自客平均
	1	責任感	果たすべき務めを遂行しようとする感情	45.8	14.6	-31.1	1	持続力	同じことをやり続けることができる力	35.0	16.2	25.6
	2	近感性	一般の人と近い感性を持つ性格	52.0	24.4	-27.6	2	均衡性	物事や生活のバランスを取ることを重視する性格	34.7	17.5	26.1
	3	細緻性	細かいところまで気になる性格	50.5	26.3	-24.2	3	従順性	指導や指示に対して意見せず受け入れ従う性格	33.1	19.6	26.4
	4	自衛心	自分を守るための力	50.3	29.3	-21.0	4	慎重	注	38.2	17.8	28.0
	5	執着性	自分が納得できるまでこだわる性格	48.1	27.4	-20.7	5	責任感	果たすべき務めを遂行しようとする感情	45.8	14.6	30.2
	6	慎重	注意深く、軽々しく判断しない姿勢	38.2	17.8	-20.4	6	自制心	周りに流されそうな感情や欲望を抑える心	37.3	25.6	31.5
7	持続力	同じことをやり続けることができる力	35.0	16.2	-18.8	7	執着性	自分が納得できるまでこだわる性格	48.1	27.4	37.7	

※ジョハリの窓とは...自分が知っている自分、他人が知っている自分を4つの窓（カテゴリー）に分類して理解することで、他人とのコミュニケーションを円滑にする、心理学ではよく使われているモデル（方法）です。

# [No.4] ジョハリの窓シート①②③④

- ①確信できる資質、②気づかれにくい資質、③控えめな資質、④眠っている資質

自己評価が高い

【確信できる資質】自己評価も客観評価も高い			自己	客観	自己評価	客観評価
1	発想力	周りが驚くような斬新なアイデアを出す力	80.3	71.3	65.8	80.3
2	自慢心	自分のことを優れていると思う心	58.1	71.2	64.6	58.1
3	難題力	物事を解決するためのアイデアを出す力	57.6	70.0	63.8	57.6
4	① 確信できる資質					
5	統率力	多くの人やまとめて率いる力	55.1	70.9	62.8	55.1
6	習得力	学問や技芸を短期間でものにできる力	56.6	67.5	62.1	56.6
7	掌握性	主事権を握るために周囲にいる人の状況を把握したい性格	56.2	67.0	61.6	56.2

客観評価が高い

【気づかれにくい資質】自己評価 > 客観評価			自己	客観	自己評価	客観評価
1	責任感	果たすべき務めを遂行しようとする感情	45.8	14.6	-31.1	45.8
2	近感性	一般の人と近い感性を持つ性格	52.0	24.4	-27.6	52.0
3	協同性	協同しとるべき場における性格	50.6	28.2	-22.4	50.6
4	② 気づかれにくい資質					
5	執着性	自分が納得できるまでこだわる性格	48.1	27.4	-20.7	48.1
6	慎重	注意深く、軽やかに判断しない姿勢	38.2	17.8	-20.4	38.2
7	持続力	同じことをやり続けることができる力	35.0	16.2	-18.8	35.0

客観評価が低い

自己評価が低い

【控えめな資質】自己評価 < 客観評価			自己	客観	自己評価	客観評価
1	競争心	無意識に競争を好む性格	51.6	70.7	19.2	51.6
2	求心力	他人を引きつけ、人々の中心となる力	55.3	71.3	15.9	55.3
3	表現力	体で表現して伝える力	46.8	62.3	15.5	46.8
4	③ 控えめな資質					
5	観察力	求められることを観測的に把握し、判断できる力	54.3	68.2	13.9	54.3
6	開拓性	新しい分野に積極的に挑戦しようとする性格	53.5	66.8	13.3	53.5

【眠っている資質】自己評価も客観評価も低い			自己	客観	自己評価	客観評価
1	持続力	同じことをやり続けることができる力	35.0	16.2	-20.8	35.0
2	均衡性	物事や生活のバランスを取ることを重視する性格	34.7	17.5	-20.1	34.7
3	従順性	指導や指示に対して意見せずに受け入れ従う性格	33.1	19.6	-20.4	33.1
4	④ 眠っている資質					
5	責任感	果たすべき務めを遂行しようとする感情	45.8	14.6	-31.2	45.8
6	自制心	周りに流されそうな感情や欲望を抑える心	37.3	25.6	-11.5	37.3
7	執着性	自分が納得できるまでこだわる性格	48.1	27.4	-20.7	48.1

① **自他共に認める、確信できる資質（強み）の上位7位**を主観（自己評価）と客観（客観評価）の分析値とあわせて表示します。

自己評価と客観評価の合計値が高い順にランキングしています。自己評価も客観評価も強みと判断している資質になるため、ここに表示される資質は**ほぼ間違いない強み**と考えることができます。  
 ≪算出方法の例≫ 自己評価58 + 客観評価62 = 120

② **自分が思っているよりも、他人が認めていない資質の上位7位**を主観（自己評価）と客観（客観評価）の分析値とあわせて表示します。

自己評価から客観評価を引いた差が大きい順にランキングしています。自分は強みと考えているが、客観評価はそれほど強みと分析していない資質になるため、その原因・理由を考えてみてください。  
 ≪算出方法の例≫ 自己評価60 - 客観評価38 = 22

③ **自分が思っているよりも、他人が認めている資質の上位7位**を主観（自己評価）と客観（客観評価）の分析値とあわせて表示します。

客観評価から自己評価を引いた差が大きい順にランキングしています。自分は弱みと捕らえているが、客観評価はそれほど弱みとは分析していない資質になるため、その原因・理由を考えてみてください。  
 ≪算出方法の例≫ 客観評価59 - 自己評価34 = 25

④ **自他共に認める、眠っている資質（弱み）の上位7位**を主観（自己評価）と客観（客観評価）の分析値とあわせて表示します。

自己評価と客観評価の合計値が低い順にランキングしています。自己評価も客観評価も弱みと判断している資質になるため、ここに表示される資質は**ほぼ間違いない弱み**と考えることができます。  
 ≪算出方法の例≫ 自己評価32 + 客観評価35 = 67

【注意】眠っている資質（弱み）が悪いわけではありません。弱みには必ず裏側の強みがあります。

## POINT

②③の差が出ている部分に注目して、そのずれを自分で認識することが今後の自己成長に繋がります。自分と他人との評価の差を知り、ギャップを埋めることで対人関係も円滑になります。



# [No.5] アドバイスシート

- ジョハリの窓で分類した各資質に対し、その資質を持つ人の「強み傾向」、その裏側の「弱み傾向」を確認できます。

アドバイスシート(1)

【確信できる資質】自己評価も客観評価も高い	この資質が確信できる人に見られる強み傾向(O)	この資質が確信できる人に見られる弱み傾向(Δ)	
発想力	周りが驚くような斬新なアイデアを出す力	アイデアを練っているより、他人と競争を好むあなたは、負けず嫌いで結果にこだがり、人より少しでも成果を出せることに喜びを感じます。中途半端なことを嫌い、自分が納得できるまでつづけるタイプです。高い目標を設定し、強い目標達成の執念で結果を出すタイプです。達成感を得るまで、諦めず努力を続けるタイプです。	人と同じことを嫌い、自己主張が強いあなたは、アイデアで物事を進めることを好みます。自分の考えにこだわりがあるため、周囲の人からは思いつきや独断が強いという印象を受けられます。志として周囲の人から理解されず、反発を受けることがあります。
自信心	自分のことを褒めていると思う心	自分のことを褒めていると思えるあなたは、周囲の人からの評価がとまらぬように努力を怠りません。自信過剰に思われる行動が多く、周囲からはその態度を必要以上に批判します。自立したがり強いあなたは、決して同じタイプの人と見られることでは嫌われることがありません。人から認められたいあなたは、人を褒めたい気持ちも傾向があり、その周囲の人からの褒めを喜ぶことがあります。	自分のことを褒めていると思えるあなたは、周囲の人からの評価がとまらぬように努力を怠りません。自信過剰に思われる行動が多く、周囲からはその態度を必要以上に批判します。自立したがり強いあなたは、決して同じタイプの人と見られることでは嫌われることがありません。人から認められたいあなたは、人を褒めたい気持ちも傾向があり、その周囲の人からの褒めを喜ぶことがあります。
着想力	<b>① 確信できる資質の傾向</b>	アイデアを練っているより、他人と競争を好むあなたは、負けず嫌いで結果にこだがり、人より少しでも成果を出せることに喜びを感じます。中途半端なことを嫌い、自分が納得できるまでつづけるタイプです。高い目標を設定し、強い目標達成の執念で結果を出すタイプです。達成感を得るまで、諦めず努力を続けるタイプです。	アイデアを練っているより、他人と競争を好むあなたは、負けず嫌いで結果にこだがり、人より少しでも成果を出せることに喜びを感じます。中途半端なことを嫌い、自分が納得できるまでつづけるタイプです。高い目標を設定し、強い目標達成の執念で結果を出すタイプです。達成感を得るまで、諦めず努力を続けるタイプです。
求心力	他人を引きつけ、人々の中心となる力	人を引きつける魅力をもつあなたは、多くの人から好まれる傾向があります。人から認められたいあなたは、人を褒めたい気持ちも傾向があり、その周囲の人からの褒めを喜ぶことがあります。	人を引きつける魅力をもつあなたは、多くの人から好まれる傾向があります。人から認められたいあなたは、人を褒めたい気持ちも傾向があり、その周囲の人からの褒めを喜ぶことがあります。
統率力	多くの人々をまとめて率いる力	チームを取り切ることであなたは、プロジエクトリーダーとして活躍することができます。チームのリーダーシップを発揮し、チームの中心となる力があります。	チームを取り切ることであなたは、プロジエクトリーダーとして活躍することができます。チームのリーダーシップを発揮し、チームの中心となる力があります。

【眠っている資質】自己評価も客観評価も低い	この資質が眠っている人に見られる傾向	この資質が眠っている人に見られる弱み傾向(Δ)	
持続力	同じことをやり続けることができる力	集中力が続かないあなたは、周囲の様子に動いてしまったり、周囲の状況に左右されたりすることがあります。周囲の状況に左右されたりすることがあります。周囲の状況に左右されたりすることがあります。	集中力が続かないあなたは、周囲の様子に動いてしまったり、周囲の状況に左右されたりすることがあります。周囲の状況に左右されたりすることがあります。周囲の状況に左右されたりすることがあります。
均衡性	<b>② 眠っている資質の傾向</b>	仕事や生活のバランスを取ることを重視する性	仕事や生活のバランスを取ることを重視する性は、周囲の人から認められたいあなたは、人を褒めたい気持ちも傾向があり、その周囲の人からの褒めを喜ぶことがあります。
従順性	格	自分の思い通りに行動したいあなたは、周囲の人から認められたいあなたは、人を褒めたい気持ちも傾向があり、その周囲の人からの褒めを喜ぶことがあります。	自分の思い通りに行動したいあなたは、周囲の人から認められたいあなたは、人を褒めたい気持ちも傾向があり、その周囲の人からの褒めを喜ぶことがあります。
慎重	注意深く、軽々しく判断しない姿勢	一歩の誤りや失敗を恐れる傾向があります。周囲の人から認められたいあなたは、人を褒めたい気持ちも傾向があり、その周囲の人からの褒めを喜ぶことがあります。	一歩の誤りや失敗を恐れる傾向があります。周囲の人から認められたいあなたは、人を褒めたい気持ちも傾向があり、その周囲の人からの褒めを喜ぶことがあります。
責任感	果たすべき義務を遂行しようとする感情	責任感の強いあなたは、周囲の人から認められたいあなたは、人を褒めたい気持ちも傾向があり、その周囲の人からの褒めを喜ぶことがあります。	責任感の強いあなたは、周囲の人から認められたいあなたは、人を褒めたい気持ちも傾向があり、その周囲の人からの褒めを喜ぶことがあります。

アドバイスシート(2)

【控えめな資質】自己評価 < 客観評価	この資質が控えめな人に見られる強み傾向(O)	この資質が控えめな人に見られる弱み傾向(Δ)	
競争心	無意識に競争を好む性格	自分が思っているよりも、他人と競争を好むあなたは、負けず嫌いで結果にこだがり、人より少しでも成果を出せることに喜びを感じます。中途半端なことを嫌い、自分が納得できるまでつづけるタイプです。高い目標を設定し、強い目標達成の執念で結果を出すタイプです。達成感を得るまで、諦めず努力を続けるタイプです。	自分が思っているよりも、他人と競争を好むあなたは、負けず嫌いで結果にこだがり、人より少しでも成果を出せることに喜びを感じます。中途半端なことを嫌い、自分が納得できるまでつづけるタイプです。高い目標を設定し、強い目標達成の執念で結果を出すタイプです。達成感を得るまで、諦めず努力を続けるタイプです。
求心力	他人を引きつけ、人々の中心となる力	人を引きつける魅力をもつあなたは、多くの人から好まれる傾向があります。人から認められたいあなたは、人を褒めたい気持ちも傾向があり、その周囲の人からの褒めを喜ぶことがあります。	人を引きつける魅力をもつあなたは、多くの人から好まれる傾向があります。人から認められたいあなたは、人を褒めたい気持ちも傾向があり、その周囲の人からの褒めを喜ぶことがあります。
表現力	体で表現して	自分が思っているよりも、他人と競争を好むあなたは、負けず嫌いで結果にこだがり、人より少しでも成果を出せることに喜びを感じます。中途半端なことを嫌い、自分が納得できるまでつづけるタイプです。高い目標を設定し、強い目標達成の執念で結果を出すタイプです。達成感を得るまで、諦めず努力を続けるタイプです。	自分が思っているよりも、他人と競争を好むあなたは、負けず嫌いで結果にこだがり、人より少しでも成果を出せることに喜びを感じます。中途半端なことを嫌い、自分が納得できるまでつづけるタイプです。高い目標を設定し、強い目標達成の執念で結果を出すタイプです。達成感を得るまで、諦めず努力を続けるタイプです。
統率力	多くの人々をまとめて率いる力	チームを取り切ることであなたは、プロジエクトリーダーとして活躍することができます。チームのリーダーシップを発揮し、チームの中心となる力があります。	チームを取り切ることであなたは、プロジエクトリーダーとして活躍することができます。チームのリーダーシップを発揮し、チームの中心となる力があります。
勇氣	困難や危険を恐れない姿勢	自分が思っているよりも、他人と競争を好むあなたは、負けず嫌いで結果にこだがり、人より少しでも成果を出せることに喜びを感じます。中途半端なことを嫌い、自分が納得できるまでつづけるタイプです。高い目標を設定し、強い目標達成の執念で結果を出すタイプです。達成感を得るまで、諦めず努力を続けるタイプです。	自分が思っているよりも、他人と競争を好むあなたは、負けず嫌いで結果にこだがり、人より少しでも成果を出せることに喜びを感じます。中途半端なことを嫌い、自分が納得できるまでつづけるタイプです。高い目標を設定し、強い目標達成の執念で結果を出すタイプです。達成感を得るまで、諦めず努力を続けるタイプです。
【気づかれにくい資質】自己評価 > 客観評価	この資質が気づかれにくい人に見られる強み傾向(Δ)	この資質が気づかれにくい人に見られる弱み傾向(O)	
責任感	果たすべき義務を遂行しようとする感情	責任感の強いあなたは、周囲の人から認められたいあなたは、人を褒めたい気持ちも傾向があり、その周囲の人からの褒めを喜ぶことがあります。	責任感の強いあなたは、周囲の人から認められたいあなたは、人を褒めたい気持ちも傾向があり、その周囲の人からの褒めを喜ぶことがあります。
近感性	一般の人と近い感性を持つ性格	自分が思っているよりも、他人と競争を好むあなたは、負けず嫌いで結果にこだがり、人より少しでも成果を出せることに喜びを感じます。中途半端なことを嫌い、自分が納得できるまでつづけるタイプです。高い目標を設定し、強い目標達成の執念で結果を出すタイプです。達成感を得るまで、諦めず努力を続けるタイプです。	自分が思っているよりも、他人と競争を好むあなたは、負けず嫌いで結果にこだがり、人より少しでも成果を出せることに喜びを感じます。中途半端なことを嫌い、自分が納得できるまでつづけるタイプです。高い目標を設定し、強い目標達成の執念で結果を出すタイプです。達成感を得るまで、諦めず努力を続けるタイプです。
細緻性	細かいこと	自分が思っているよりも、他人と競争を好むあなたは、負けず嫌いで結果にこだがり、人より少しでも成果を出せることに喜びを感じます。中途半端なことを嫌い、自分が納得できるまでつづけるタイプです。高い目標を設定し、強い目標達成の執念で結果を出すタイプです。達成感を得るまで、諦めず努力を続けるタイプです。	自分が思っているよりも、他人と競争を好むあなたは、負けず嫌いで結果にこだがり、人より少しでも成果を出せることに喜びを感じます。中途半端なことを嫌い、自分が納得できるまでつづけるタイプです。高い目標を設定し、強い目標達成の執念で結果を出すタイプです。達成感を得るまで、諦めず努力を続けるタイプです。
自衛心	自分の人格が傷つけないように自衛しようとする心(プライド)	自分が思っているよりも、他人と競争を好むあなたは、負けず嫌いで結果にこだがり、人より少しでも成果を出せることに喜びを感じます。中途半端なことを嫌い、自分が納得できるまでつづけるタイプです。高い目標を設定し、強い目標達成の執念で結果を出すタイプです。達成感を得るまで、諦めず努力を続けるタイプです。	自分が思っているよりも、他人と競争を好むあなたは、負けず嫌いで結果にこだがり、人より少しでも成果を出せることに喜びを感じます。中途半端なことを嫌い、自分が納得できるまでつづけるタイプです。高い目標を設定し、強い目標達成の執念で結果を出すタイプです。達成感を得るまで、諦めず努力を続けるタイプです。
執着性	自分が納得できるまでこだわりの性格	自分が思っているよりも、他人と競争を好むあなたは、負けず嫌いで結果にこだがり、人より少しでも成果を出せることに喜びを感じます。中途半端なことを嫌い、自分が納得できるまでつづけるタイプです。高い目標を設定し、強い目標達成の執念で結果を出すタイプです。達成感を得るまで、諦めず努力を続けるタイプです。	自分が思っているよりも、他人と競争を好むあなたは、負けず嫌いで結果にこだがり、人より少しでも成果を出せることに喜びを感じます。中途半端なことを嫌い、自分が納得できるまでつづけるタイプです。高い目標を設定し、強い目標達成の執念で結果を出すタイプです。達成感を得るまで、諦めず努力を続けるタイプです。

# [No.5] アドバイスシート①②③④

- ①確信できる資質の傾向、②眠っている資質の傾向、③控えめな資質の傾向、④気づかれにくい資質の傾向

アドバイスシート(1)		
【確信できる資質】自己評価も客観評価も高い	この資質が確信できる人に見られる強み傾向(O)	この資質が確信できる人に見られる弱み傾向(M)
想像力	物の見方より斬新なアイデアを出す力	他人の目線や常識にとらわれず、独自の視点で物事を捉える力
自尊心	自分のことを誇れていると感じる	他人の目線や常識にとらわれず、独自の視点で物事を捉える力
想像力	物	①確信できる資質の傾向
忍耐力	他人を助けて、人々の心となる力	他人の目線や常識にとらわれず、独自の視点で物事を捉える力
統率力	多くの人々をまとめる力	他人の目線や常識にとらわれず、独自の視点で物事を捉える力
【眠っている資質】自己評価も客観評価も低い	この資質が眠っている人に見られる強み傾向(O)	この資質が眠っている人に見られる弱み傾向(M)
持続力	同じことをやり続けることができる力	他人の目線や常識にとらわれず、独自の視点で物事を捉える力
中間性	他人の目線や常識にとらわれず、独自の視点で物事を捉える力	②眠っている資質の傾向
従順性	他人の目線や常識にとらわれず、独自の視点で物事を捉える力	他人の目線や常識にとらわれず、独自の視点で物事を捉える力
慎重	他人の目線や常識にとらわれず、独自の視点で物事を捉える力	他人の目線や常識にとらわれず、独自の視点で物事を捉える力
責任感	他人の目線や常識にとらわれず、独自の視点で物事を捉える力	他人の目線や常識にとらわれず、独自の視点で物事を捉える力

①確信できる5つの資質に対し、この資質が確信できる人に見られる強み傾向、この資質が確信できる人に見られる弱み傾向を表示します。

②眠っている5つの資質に対し、この資質が眠っている人に見られる強み傾向、この資質が眠っている人に見られる弱み傾向を表示します。

③控えめな5つの資質に対し、この資質が控えめな人に見られる強み傾向、この資質が控えめな人に見られる弱み傾向を表示します。

④気づかれにくい5つの資質に対し、この資質が気づかれにくい人に見られる強み傾向、この資質が気づかれにくい人に見られる弱み傾向を表示します。

【注意】傾向は、他人に当てはめたときに多く見られる傾向であり、人によっては当てはまらないケースもあるため、真に受ける必要はありません。「こんな傾向があるかもしれませんがどうですか？」という自問自答をうながすためのアドバイスと捉えてください。

アドバイスシート(2)		
【控えめな資質】自己評価 < 客観評価	この資質が控えめな人に見られる強み傾向(O)	この資質が控えめな人に見られる弱み傾向(M)
競争心	他人の目線や常識にとらわれず、独自の視点で物事を捉える力	他人の目線や常識にとらわれず、独自の視点で物事を捉える力
忍耐力	他人の目線や常識にとらわれず、独自の視点で物事を捉える力	③控えめな資質の傾向
体能力	他人の目線や常識にとらわれず、独自の視点で物事を捉える力	他人の目線や常識にとらわれず、独自の視点で物事を捉える力
統率力	他人の目線や常識にとらわれず、独自の視点で物事を捉える力	他人の目線や常識にとらわれず、独自の視点で物事を捉える力
勇気	他人の目線や常識にとらわれず、独自の視点で物事を捉える力	他人の目線や常識にとらわれず、独自の視点で物事を捉える力
【気づかれにくい資質】自己評価 > 客観評価	この資質が気づかれにくい人に見られる強み傾向(O)	この資質が気づかれにくい人に見られる弱み傾向(M)
責任感	他人の目線や常識にとらわれず、独自の視点で物事を捉える力	④気づかれにくい資質の傾向
中間性	他人の目線や常識にとらわれず、独自の視点で物事を捉える力	他人の目線や常識にとらわれず、独自の視点で物事を捉える力
従順性	他人の目線や常識にとらわれず、独自の視点で物事を捉える力	他人の目線や常識にとらわれず、独自の視点で物事を捉える力
自尊心	他人の目線や常識にとらわれず、独自の視点で物事を捉える力	他人の目線や常識にとらわれず、独自の視点で物事を捉える力
執着性	他人の目線や常識にとらわれず、独自の視点で物事を捉える力	他人の目線や常識にとらわれず、独自の視点で物事を捉える力

**POINT**

強みにも裏返した弱み部分、弱みにも裏返した強み部分があります。両面を理解することで、自分の資質をより深く理解してください。

③④の差が出ている部分に対し、傾向アドバイスから思い当たることに気づくことで自己評価の捉え方が変化し、それが今後の自己成長に繋がります。



# [No.6] 気質分析シート

## ■ 6種類の気質傾向とその特徴を確認できます。

### 気質分析シート

「サンプル (202210)」さんの気質は...

「陽気な調和型」で、明るくて  
分かりやすく、競争を好むも調  
和を大切にすタイプです。



#### 陽気な調和型の人に見られる強み傾向(○)

明るくて分かりやすいあなたは、誰からも好かれます。人の好き嫌いが少なく、対立を好まずにみんなと仲良くしたいという姿勢は、チームに調和を生み出します。精力的で競争を好み、幹事役も進んでやるため、チームに推進力を生み出す中心的な存在として活躍します。

#### 陽気な調和型の人に見られる弱み傾向(△)

常に陽気なあなたは、時として軽薄で親子の良い人と感じさせることがあります。感情の浮き沈みが分かりやすいため、周囲に気を遣わせず、褒められるために行動する傾向もあり、自分の思い通りに進まない場合にモチベーションを維持できないことがあります。

#### 陽気な調和型の人における対人関係の留意点(=)

明るくて自己開示できる性格は好まれますが、時には話したい気持ちを抑えて、相手の話に耳を傾けることも大切です。なんでも主体的にやりたがりますが、自分だけの考えではなく、人の意見も取り入れるようにするとより良い結果が生まれます。コントロールしたがる人に苦手意識を感じやすいですが、そういうタイプの人と受け入れてあげることが大切です。

②上位タイプの強み・弱み傾向と留意点

### ①タイプ別の傾向値と解説

気質タイプ	<<< 気質を持たない	気質を持つ >>>	このタイプの特徴	強み資質傾向	弱み資質傾向
<b>内気なマイペース型</b> 物静かで他人には理解しがたく、独自の世界に集中する	-11.6		自分の時間が大切。強固したい。控えめ。現実的。真面目。リアクションが薄い。流行に興味がない。誰に対しても同じ態度。友達を絞る。人の評価を気にしない。十分に考える。説明が苦手。人前が苦手。恥を嫌う。嘘をつけない。お世辞が書えない。頼まれると断れない。	慎重、自尊心、組織性、従順性、執着性	社交性、求心力、統率力、体力、主体性
<b>陽気な調和型</b> 明るくて分かりやすく、競争を好むも調和を大切にす		17.8	人がよい。前向きな性格。分かりやすい。誰とも仲良くできる。リアクションが大きい。陽気で明るい。面白おかしく話す。人気者。すぐに世話を焼く。幹事をやる。褒められたい。精力的。忙しのが好き。競争が好き。対立時には事を荒立てず妥協できる。多趣味。	社交性、求心力、統率力、開拓性、主体性	慎重、細緻性、従順性、自尊心、持続力
<b>堅気な信義型</b> 真面目で怒を遠す。早稲強いが優待すると止められない	-3.3		1つのことを長く続ける。気長。真面目。控えめ。落ち着きがある。興奮すると自分が抑えられない。細かいところまで気にする。頑固。正義感がある。曲がったことが嫌い。律儀。自分に厳しい。規則正しい。慣れるまでに時間がかかる。世話焼き。上下関係を重んじる。	持続力、慎重、情熱、責任感、組織性	自尊心、柔軟性、求心力、発想力、調整力
<b>衝動的な自己顕示型</b> 主張が強く衝動的。流行を好む承認されたい見栄っ張り		4.2	他人と比較する。人の好き嫌いが激しい。負けず嫌いで自分本位で考える。褒められたい。他人の成功が羨ましい。誇張する。見栄っ張り。体裁を気にする。新しいもの好き。衝動が抑えられない。浪費しやすい。流行に敏感。他人の意見に流される。せっかち。飽き性。	隠微心、自尊心、競争心、攻撃性、執着性	自制心、平靜心、持続力、根性、柔軟性
<b>繊細な審判型</b> 感受性が強く強め込みやすい。周りを気にして行動する	-10.4		十分に考える。細即まで配慮する。心配性。後悔したくない。リスクを回避する。落ち込みやすい。自信がない。長期的な視点で備える。人の目を気にする。主張できない。意思が弱い。安定や平穩を好む。環境の変化に敏感。速い込まれると落ち着きなくなる。	隠微心、細緻性、従順性、自尊心、慎重	義気、発想力、開拓性、主体性、自立力
<b>強気な自信家型</b> 強気で自己中心的な自慢家。完璧主義で行動力がある		3.3	自分の考えを持つ。頑固。強気に考える。利己的。簡単に信用しない。人に任せられない。人の間違いを直す。人への要求が高い。理想が高い。都合よく捉える。自虐家。自分は特別な存在。精力的。敬遠されやすい。義務感が強い。熱中する。認められたい。他人を思い通りにしたい。	自尊心、競争心、向上心、執着性、求心力	従順性、近感性、均衡性、慎重、柔軟性

※このシートで出力される数値は、偏差値ではありません。

# [No.6] 気質分析シート①②

## ■ ①気質タイプの傾向値と解説、②最上位タイプの強み・弱み傾向と留意点

①	気質タイプ	<<< 気質を持たない	気質を持つ >>>	このタイプの特徴	強み資質傾向	弱み資質傾向
	<b>内気なマイペース型</b> 観察が他人に不慣れ、がたく、独自の世界に耽る	-11.6		自分の時間が大切、面倒払い、控えめ、現実的、真面目、リアクションが薄く、周りに馴染めない、物事に没頭、名を知らしめるほどの自信を気にしない、十分に考える、説明が丁寧、人前が自信、恥を嫌う、嘘をつけない、の世界が考えない、頼まれると断れない。	慎重、自尊心、忍耐性、従順性、執着性	社交性、求心力、統率力、体力、主体性
	<b>陽気な調和型</b> 明るくて分かりやすく、競争を好むと結果的に大にできる		17.8	人がよい、前向きな性格、分かりやすい、誰とも仲良くできる。リアクションが大きい、陽気で明るく、面白おかしく話す、人気者、すぐに世話を焼く、仕事をする、褒められると精力的、他人への好意、競争が好き、別注請に仕事を託すまでできる、多趣味。	社交性、求心力、統率力、開放性、主体性	慎重、忍耐性、従順性、自尊心、持続力
	<b>堅気な信義型</b> 真面目で誠実、平気強い、競争を好むと結果的に大にできる	-3.3		1つのことを長く続ける、気持、真面目、控えめ、写し書きがある、真摯さと自信が感じられる、細かいところまでやる、慎重、正義感がある、曲がったことが嫌い、法律、自分に厳しい、頼れるまでに時間をかかると、堅忍剛毅、上下関係を重んじる。	持続力、慎重、情熱、責任感、忍耐性	自尊心、柔軟性、求心力、発想力、観察力
	<b>衝動的な自己顕示型</b> 主張が強く、行動的、流行を好むと結果的に大にできる		4.2	他人と比較する、人の好き嫌いが強い、負けず嫌い、自分本位で考える、褒められたい、他人の成功が羨ましい、競争する、貴族っぽい、体面を重んじる、前、もの好き、着飾り好き、人前、話しやすい、流行に敏感、の意見が通される、せっかち、前向き。	顕著性、自尊心	自制心、平穏心、持続力、感性、柔軟性
	<b>繊細な審判型</b> 観察力が鋭く、細かいことや少し入ると気が動転する	-10.4		1つに専念する、細部まで配慮する、心配性、後向き、たぐくなくリスクを回避する、中かみみやすい、自信が低い、客観的な視点で物を見る、人の自信を削ぐ、主張できない、悪意が強い、安定や平穏を好む、環境の変化に敏感、高いとまれると落ち込みがなくなる。	顕著性、忍耐性、従順性、自尊心、慎重	豪気、執着力、競争性、主体性、自立力
	<b>強気な自信家型</b> 発言で自己主張が強い、自信、真面目で結果的に大にできる		3.3	自分の考えを持つ、積極、強気に考える、利己的、簡単に信用しない、人に任せられない、人の意見を止す、人への要求が厳しい、理想が高い、能動的に考える、自信家、自分に特別な自信、権力的、取っ掛かりやすい、義務感が強い、強すぎる、認められたい、他人を制し、通じたい。	自尊心、競争心、向上心、執着性、求心力	従順性、近感性、均衡性、慎重、柔軟性

**①気質を6タイプに分けた場合の一致傾向と、その気質を持つ人の特徴や該当資質を表示します。**

上位の項目は、その気質を持つと考え、下位の項目は、その気質を持たないと考えます。ただし、高いことが良く、低いことが悪くと思わず、自分の特徴であると読み取るようにしてください。

**②最上位の気質の強み傾向・弱み傾向と留意点を表示します。**

**【注意】**傾向は、他人に当てはめたときに多く見られる傾向であり、人によっては当てはまらないケースもあるため、**真に受ける必要はありません。**「こんな傾向があるかもしれませんがどうですか？」という**自問自答をうながすためのアドバイス**と捉えてください。

- ② **陽気な調和型の人に見られる強み傾向(○)**  
 明るくて分かりやすいあなたは、誰からも好かれます。人の好き嫌いが少なく、対立を好まずにみんなと仲良くしたいという姿勢は、チームに調和を生み出します。精力的で競争を好み、幹事役も進んでやるため、チームに推進力を生み出す中心的な存在として活躍します。
- 陽気な調和型の人に見られる弱み傾向(△)**  
 常に陽気なあなたは、時として軽薄で調子の良い人と感じさせることがあります。感情の浮き沈みが分かりやすいため、周囲に気を遣わせず、褒められるために行動する傾向もあり、自分の思い通りに進まない場合にモチベーションを維持できないことがあります。
- 陽気な調和型の人における対人関係の留意点(=)**  
 明るくて自己開示できる性格は好まれますが、時には軽しい気持ちを抑えて、相手の話に耳を傾けることも大切です。なんでも主体的にやりたがりですが、自分だけの考えではなく、人の意見も取り入れるようにするとより良い結果が生まれます。コントロールしたがる人に苦手意識を感じやすいですが、そういうタイプの人と受け入れてあげること大切です。

**POINT**

気質タイプと資質を比較したときに、「陽気な調和型」タイプなのに「社交性」の資質が低いといった矛盾を感じる結果が出る場合があります。このような場合は、「積極的に交流を持つタイプではないが、みんなと上手に交流できる」といったように、柔軟に受け止めると自分の傾向理解が深まります。



# [No.7] ストレス分析シート

## ■ 6種類のストレス傾向とその特徴を確認できます。

### ストレス分析シート

「サンプル (202202)」さんが感じるストレスは...

「拘束感」で、自由であることを好み、拘束や操作されることにストレスを感じるタイプです。



#### 「拘束感」にストレスを感じる人の心得

自由で自分のペースで物事を進められる状態でパフォーマンスを発揮します。新しいことを好み、物事を手早く進めることができるため、企画・運営などのリーダーに向いています。そのためには、無理に拘束・コントロールされない環境に身を置くことが大切です。ただし、拘束されないために自分勝手な行動をしたり、周りを無理にコントロールしようとチームの軸を乱しやすいため、上手に制限の中での自由を見つけるなどの工夫をしましょう。

#### 「無力感」にストレスを感じる人の心得

自分の力が発揮できていると感じる場面でパフォーマンスを発揮します。また、推進力もあり、自分で考えて果敢に新しいチャレンジができます。そのためには、自身の万能感が損なわれない環境に身を置くことが大切です。ただし、自分を特別な存在と考えて調子に乗りやすいため、熱くなりすぎないようにクールダウンを心がけましょう。また、誰に對しても自己を責くことで周囲との関係がギクシャクしないように注意が必要です。

②最上位タイプの関わり方や心得

### ①ストレスタイプの傾向値と解説

ストレスタイプ	<<< ストレスを感じない	ストレスを感じる >>>	このタイプの特徴	強み資質傾向	弱み資質傾向
<b>無力感</b> 自身を万能と考える反面、無力さを感じたときにストレスを感じる		9.9	自信があり、自分は万能で何でもできる存在と考えるため、力を発揮できない場面では強いストレスを感じます。また、自分の考えを正しいと考え、思い通りに物事が進まない状況を嫌います。自己肯定感を高く保ちたいため、周りから必要とされていない状況では氣力を失います。	求心力、自尊心、統率力、開拓性、発想力	従順性、慎重、近感性、持続力、組織性
<b>劣位感</b> 人よりも優位でありたいと考え、劣位な状態にストレスを感じる		8.5	誰よりも優位でいたい、勝っていたいと考え、自分が劣位で負けている状況であることに強いストレスを感じます。みんなから一歩抜け出したと考え、みんなと同じ様並みの状況を嫌います。自分のことを認めてもらえる仲間を好み、認めてもらえない状況に不満を募らせます。	競争心、自尊心、統率力、求心力、理解力	従順性、持続力、近感性、均衡性、慎重
<b>拘束感</b> 自由であることを好み、拘束や操作されることにストレスを感じる		10.0	自由を好み、自分のペースで物事を進めたいと考えるため、外部からコントロールされることに強いストレスを感じます。具体的な拘束や精神的な拘束など、自身の行動や思考を制限されることを嫌います。また、自分が周りをコントロールできない状況にもストレスを感じます。	自尊心、競争心、改善力、発想力、掌握性	従順性、持続力、慎重、近感性、根性
<b>外向感</b> 独りの世界を好み、開放的で干渉される状況にストレスを感じる	-13.6		自分の世界を好み、人付き合いに消極的であるため、関係の薄い人から干渉されることに強いストレスを感じます。慎重に物事を進めたいタイプで、積極的な行動を強いられることを嫌います。気軽に他人に相談できるタイプでないため、問題を自分で抱え込みストレスを蓄積します。	慎重、自尊心、組織性、従順性、均衡性	社交性、求心力、統率力、開拓性、主体性
<b>注目感</b> 静けさや平穏を好み、人前で注目されることにストレスを感じる	-3.1		控えめで静けさを好み、人前で注目されることに強いストレスを感じます。失敗したくない意識が強いため積極的な行動を避け、周りの意識が集まるチームの中心的な立場になることも嫌います。人前に限らず重圧がかかるような状況の中では強い不安を感じ平穏を失います。	従順性、自尊心、組織性、慎重、均衡性	求心力、統率力、社交性、主体性、勇氣
<b>不安感</b> 安心や安定を好み、先の見えない不安な状況にストレスを感じる	-11.7		安心や安定を好み、先の見えない状況や迫りくる不安に強いストレスを感じます。事前に入念な準備をしたいタイプであるため、それを阻害される環境や予測が立たない状況を嫌います。また、自分で対処できない大きな案件が降りかかると、不安を払拭できずに混乱します。	慎重、組織性、持続力、従順性、均衡性	勇氣、開拓性、発想力、求心力、着想力

※このシートで出力される数値は、偏差値ではありません。

# [No.7] ストレス分析シート①②

## ① ストレスタイプの傾向値と解説、②最上位タイプの関わり方や心得

①

ストレスタイプ	<<< ストレスを感じない >>>	ストレスを感じる >>>	このタイプの特徴	強み資質傾向	弱み資質傾向
<b>無力感</b> 自信を失墜と考える程度、無力感を 感じることが多い。		9.9	自信があり、自分は力能で何でもできる存在と考えるため、力を発揮できない場面では強いストレスを感じます。また、自分の考えを正しくと 考え、思い通りに物事が進まない状況を感じ、自己肯定感を高く保た ないため、周りから必要とされていない状況では無力感を失います。	求心力、自尊心、統率 力、開放性、共感性	従順性、機謙、近感性、 持続力、協調性
<b>劣位感</b> 人々の劣位で居たいと思えず、劣位 な状態にストレスを感じる。		8.5	誰よりも優位でいたい、勝つていたいと思えるため、自分が劣位で居 ていく状況であることに強いストレスを感じます。みんなから一歩抜け出 たいと思え、みんなと同じレベルでいたいと思えず、自分の力を最大 限まで発揮し、認められたい状況に不満を募らせます。	競争心、自尊心、統率 力、求心力、統率力	従順性、持続力、近感 性、均衡性、機謙
<b>拘束感</b> 自由であることが好み、拘束や操作 されることにストレスを感じる。		10.0	自由を好み、自分のペースで物事を進めたいと思えるため、外部からコ ントロールされることに強いストレスを感じます。機謙に物事を進めたいタイプ な性格など、自身の行動や意思を制限されることを嫌います。また、自分 が周りをコントロールできない状況でもストレスを感じます。	自尊心、競争心、改善 力、共感性、統率性	従順性、持続力、機謙、 近感性、機謙
<b>外向感</b> 自分の世界を好み、開放的に ある状況にストレスを感じる。	下位の要素		自分の世界を好み、人付き合いに積極的であるため、関係の薄い人から 干渉されることに強いストレスを感じます。機謙に物事を進めたいタイプ な性格など、自身の行動や意思を制限されることを嫌います。また、自分 が周りをコントロールできない状況でもストレスを感じます。	機謙、自尊心、近感性、 従順性、均衡性	社交性、求心力、統率 力、開放性、主体性
<b>注目感</b> 静けさや平穏を好み、人前で注目 されることにストレスを感じる。		-8.1	静かに静けさを好み、人前で注目されることに強いストレスを感じま す。柔軟、たくい、寛容で、強い機謙的な行動や意思、静かな態度が かかるような状況の中で活躍し、不安を感じず冷静に行動します。	従順性、自尊心、近感 性、機謙、均衡性	求心力、統率力、社交 性、主体性、勇気
<b>不安感</b> 安心や安定を好み、先の見えない不安 な状況にストレスを感じる。		-11.7	安心や安定を好み、先の見えない状況や不安に強いストレスを感 じます。事前に十分な準備や計画を立て、万が一の事態にすぐに対応さ れる環境や準備が立っていない状況を感じ、また、自分で対応できない 大きな事件が降りかかること、不安を解消できずに悩みます。	機謙、近感性、持続力、 従順性、均衡性	勇気、開放性、共感性、 求心力、統率力

②

### 「拘束感」にストレスを感じる人の心得

自由で自分のペースで物事を進められる状態でパフォーマンスを発揮します。新しいことを好み、物事を手早く進めること  
ができるため、企画・運営などのリーダーに向いています。そのためには、無理に拘束・コントロールされない環境に身を置  
くことが大切です。ただし、拘束されないために自分勝手な行動をしたり、周りを無理にコントロールしようとチームの輪を  
乱しやすいため、上手に制限の中での自由を見つけるなどの工夫をしましょう。

### 「無力感」にストレスを感じる人の心得

自分の力が発揮できていると感じる場面でパフォーマンスを発揮します。また、推進力もあり、自分で考えて果敢に新しい  
チャレンジができます。そのためには、自身の力感が損なわれない環境に身を置くことが大切です。ただし、自分を特別  
な存在と考えて調子に乗りがちのため、熟くなりすぎないようにクールダウンを心がけましょう。また、誰に対しても自己  
を高くすることで周田との関係がギクシャクしないように注意が必要です。

① ストレスを6タイプに分けた場合の一致傾向と、そのストレスを感じる人の特徴や該当資質を表示します。

上位の要素は、そのストレスを感じる和思考、下位の要素は、そのストレスを感じないと思えます。ただし、低いことが良く、高いことが悪いと思えず、自分の特徴であると読み取るようにしてください。

② 最上位のストレスの関わり方や心得を表示します。

【注意】傾向は、他人に当てはめたときに多く見られる傾向であり、人によっては当てはまらないケースもあるため、**真に受ける必要はありません**。「こんな傾向があるかもしれませんがどうですか？」という**自問自答をうながすためのアドバイス**と捉えてください。

## POINT

ストレスタイプと資質を比較したときに、「外向感」にストレスを感じるタイプなのに「社交性」の資質が高いといった矛盾を感じる結果が出る場合があります。このような場合は、「上手に人と交流することができるが、気を遣いすぎてストレスを感じやすい」といったように、柔軟に受け止めると自分の傾向理解が深まります。



# 仕事力評価シート

※仕事力分析プランのみ

- 仕事で成果を出せる可能性や活躍できる条件などを確認できます。

## 仕事力評価シート

A評価:65以上 B評価:55~65 C評価:50~45 D評価:45~35 E評価:35以下

### ① 仕事適性の 総合評価

あなたが仕事で成果を出せる総合評価は…

総合評価	<b>A 評価</b>	B+ 評価	B- 評価	C+ 評価	C- 評価	D+ 評価	D- 評価	E 評価	72.0 pt
------	-------------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	---------

仕事力と協調力と不安要素を複合的に見て、仕事で成果を出せる総合評価はかなり高いと判断できます。

### ② 仕事の 成果確率

仕事で成果を出せる確率は…

成果確率	かなりの成果が出せる	成果が出せる	平均的成果が出せる	成果が出ない	かなりの成果が出ない
	49%	44%	7%	0%	0%

### ③ 仕事力

仕事で成果を出せる仕事力は…

仕事力	<b>A 評価</b>	B+ 評価	B- 評価	C+ 評価	C- 評価	D+ 評価	D- 評価	E 評価	79.9 pt
-----	-------------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	---------

仕事力は平均を大きく上回ります。かなり高いレベルの仕事でも高い成果を期待できます。ただし、精神面が不安定な場合は能力を発揮できない可能性があります。

### ④ 協調力

仕事で成果を出せる協調力は…

協調力	<b>A 評価</b>	B+ 評価	B- 評価	C+ 評価	C- 評価	D+ 評価	D- 評価	E 評価	62.3 pt
-----	-------------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	---------

協調力は平均を上回ります。職場で協力で成果を出せる可能性は十分高いと予想されます。ただし、仕事内容が合わなければ、その良さを発揮できません。

### ⑤ 自己評価

自己評価をどう考えているか…

自己評価	かなり高い	<b>高い</b>	普通	低い	かなり低い	64.9 pt
------	-------	-----------	----	----	-------	---------

自分をポジティブにとらえています。これまでに優越感を感じるような成果を多く経験してきた可能性があります。自己を認める意識が高い反面、やや自信過剰で自己中心的な考えを持つ傾向があります。

### ⑥ 自己評価の 高さの適正 (過小・過大評価)

自分評価の高さが適正であるか…

評価適正	過小評価	<b>やや過小</b>	妥当	やや過大	過大評価	↓ 7.8 pt
------	------	-------------	----	------	------	----------

自分をやや過小評価している可能性があります。スレが原因で、周りから期待されていると不安を抱くことがあり、自分へのアドバイスをプレッシャーに感じてあまり聞き入れられない傾向があります。

力が発揮できる役割は…

デスクワーカー	<b>A 評価</b>	B+ 評価	B- 評価	C+ 評価	C- 評価	D+ 評価	D- 評価	E 評価	18.6 pt
フィールドワーカー	<b>A 評価</b>	B+ 評価	B- 評価	C+ 評価	C- 評価	D+ 評価	D- 評価	E 評価	60.8 pt
クリエイター	<b>A 評価</b>	B+ 評価	B- 評価	C+ 評価	C- 評価	D+ 評価	D- 評価	E 評価	66.6 pt
アナリスト	<b>A 評価</b>	B+ 評価	B- 評価	C+ 評価	C- 評価	D+ 評価	D- 評価	E 評価	50.6 pt
コミュニケーター	<b>A 評価</b>	B+ 評価	B- 評価	<b>C+ 評価</b>	C- 評価	D+ 評価	D- 評価	E 評価	54.7 pt
マネージャー	<b>A 評価</b>	B+ 評価	B- 評価	C+ 評価	C- 評価	D+ 評価	D- 評価	E 評価	67.7 pt
プランナー	<b>A 評価</b>	B+ 評価	B- 評価	C+ 評価	<b>C- 評価</b>	D+ 評価	D- 評価	E 評価	47.4 pt
サポーター	<b>A 評価</b>	B+ 評価	B- 評価	C+ 評価	C- 評価	D+ 評価	D- 評価	E 評価	26.6 pt
クラフマン	<b>A 評価</b>	B+ 評価	B- 評価	C+ 評価	C- 評価	D+ 評価	D- 評価	E 評価	17.7 pt

⑦ 職種適性

ストレス耐性は…

ストレス耐性	<b>かなり高い</b>	高い	普通	低い	かなり低い	70.2 pt
--------	--------------	----	----	----	-------	---------

ストレス耐性はかなり高いと予想されます。滅多なことではくじけない我慢強さが期待できますが、抱えている問題を最後まで表に出さない傾向があります。

⑧ ストレス耐性

自責で考える傾向は…

自責思考	<b>かなり高い</b>	高い	普通	低い	かなり低い	75.0 pt
------	--------------	----	----	----	-------	---------

自己責任で考える傾向はかなり高いと予想されます。何事も自分次第だと前向きに考え、他人や環境には原因を求めません。その反面、他人や環境の問題を容認してしまう傾向があります。

⑨ 自責傾向

独立する傾向は…

独立傾向	<b>かなり高い</b>	高い	普通	低い	かなり低い	75.8 pt
------	--------------	----	----	----	-------	---------

独立する傾向はかなり高いと予想されます。将来的に独立してしまう可能性はありますが、会社経営や新規事業への意識がとても高いと考えることもできます。

⑩ 独立傾向

仕事力評価へのアドバイスは…

仕事で成果を出せる人との適合度はかなり高いです。さらに、適性を十分に活かすことでより高い成果につなげることができます。この結果に懐心することなく、自己研鑽に努めてください。

⑪ 仕事力への  
アドバイス

※分析値（数値）の読み取り方は、資料後半の【参考①】ページを参照にしてください。

# 仕事力評価シート①②③

## ①仕事適性の総合評価

「サンプル (202310)」さんの仕事で成果を出せる総合評価は...

総合評価	A 評価	B+ 評価	B- 評価	C+ 評価	C- 評価	D+ 評価	D- 評価	E 評価	72.0 pt
------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	---------

仕事力と協調力と不安要素を複合的に見て、成果期待値はかなり高いと判断できます。ただし、求める人物像と大きなズレがあれば、見送ることも視野に入れてください。

## ②仕事の成果確率

仕事で成果を出せる確率は...

成果確率	かなり成果が出せる	成果が出る	平均的成果が出る	成果が出ない	かなり成果が出ない
	49%	44%	7%	0%	0%

## ③仕事力

仕事で成果を出せる仕事力は...

仕事力	A 評価	B+ 評価	B- 評価	C+ 評価	C- 評価	D+ 評価	D- 評価	E 評価	79.9 pt
-----	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	---------

仕事力は平均を大きく上回ります。かなり高いレベルの仕事でも高い成果を期待できます。ただし、精神面が不安定な場合は能力を発揮できない可能性があります。

### 重要

現時点での測定値です。今後の取り組み次第で大きく変化するので、もし低かった場合でも落ち込まないようにしましょう。

#### ①仕事で成果を出せる総合評価を表示します。

この数値は、③仕事力と④協調力を中心に、ストレス耐性や他責思考、自己評価のズレなどの不安要素を含めて算出しています。

#### ②仕事で成果を出せる確率を表示します。

これまでに蓄積したデータから、仕事で成果を出せる確率を表示しています。【注意】0%と表示されている部分は、絶対に無いのではなく、現時点では低いと読み取ります。

#### ③仕事で成果を出せる個としての能力を表示します。

この数値が高い人は、仕事で成果を出せる力を秘めている可能性が高いと考えることができます。誰とでも上手くやれる協調性やバランス感覚などの人間性ではなく、成果に直結する個としての力を測定しています。

### POINT

職種を問わず総合的な仕事力を表示しています。そのため数値が低い場合でも、仕事内容によっては成果を出せることもあります。

分析値	評価
65以上	A
60~65	B+
55~60	B-
50~55	C+
45~50	C-
40~45	D+
35~40	D-
35以下	E



# 仕事力評価シート④⑤⑥

## ■ ④ 協調力

仕事で成果を出せる協調力は…

協調力 A 評価 B+ 評価 B- 評価 C+ 評価 C- 評価 D+ 評価 D- 評価 E 評価 62.3 pt

協調力は平均を上回ります。職場で協力して成果を出せる可能性は十分高いと予想されます。ただし、仕事内容が合わなければ、その良さを発揮できません。

④ **仕事で成果を出すために組織の中で上手くやれる能力**を表示します。

この数値が高い人は、組織の中で**協調して成果を出せる可能性が高い**と考えることができます。成果に直結する個としての力ではなく、**協調性やバランス感覚などの人間性を測定**しています。(EQに近い)

## ■ ⑤ 自己評価

自己評価をどう考えているか…

自己評価 かなり高い 高い+ 高い- 普通+ 普通- 低い+ 低い- かなり低い 64.9 pt

自分をポジティブにとらえています。これまでに優越感を感じるような成果を多く経験してきた可能性があります。自己を認める意識が高い反面、やや自信過剰で自己中心的な考えを持つ傾向があります。

⑤ **自分自身の評価**を表示します。

この数値が高い人は、**自分のことを肯定的に**捉えています。が、**プライドが高い人**や**自信過剰な人**である可能性があります。逆に、数値が低い人は、**自分のことを否定的に**捉えています。が、**自分に厳しい人**や**謙虚な人**である可能性があります。

**POINT** 自己評価がかなり低い人は、メンタル面が弱い傾向があります。



## ■ ⑥ 自己評価の高さの適正

自分評価の高さが適正であるか…

評価適正 かなり過小 過小↓ 過小↑ 妥当↓ 妥当↑ 過大↓ 過大↑ かなり過大 ↓6.7 pt

自分を過小評価している可能性があります。スレが原因で、周りから期待されていると不安を抱くことがあり、自分へのアドバイスをプレッシャーに感じてあまり聞き入れられない傾向があります。

⑥ **自己評価が適正（妥当）であるか**を表示します。

ここが過大評価に近い人は、自分はもっと評価されるべきだと考え、周りが認めてくれないと不満を抱きやすい傾向があります。逆に、過小評価に近い人は、自分をに期待しないでほしいと考え、周りが認めても素直に聞き入れられない傾向があります。

**POINT** 過大・過小評価の人は、職場での評価のズレに悩みやすく、それが不平不満や離職に繋がる傾向があります。そのまま放置せず、相互理解を深めてズレを減らしていくことが大切です。



# 仕事力評価シート⑦⑧⑨

## ⑦職種適性

力が発揮できる役割は...

デスクワーカー	A 評価	B+ 評価	B- 評価	C+ 評価	C- 評価	D+ 評価	D- 評価	E 評価	18.6 pt
フィールドワーカー	A 評価	B+ 評価	B- 評価	C+ 評価	C- 評価	D+ 評価	D- 評価	E 評価	60.8 pt
クリエイター	A 評価	B+ 評価	B- 評価	C+ 評価	C- 評価	D+ 評価	D- 評価	E 評価	66.6 pt
アナリスト	A 評価	B+ 評価	B- 評価	C+ 評価	C- 評価	D+ 評価	D- 評価	E 評価	50.6 pt
コミュニケーター	A 評価	B+ 評価	B- 評価	C+ 評価	C- 評価	D+ 評価	D- 評価	E 評価	54.7 pt
マネージャー	A 評価	B+ 評価	B- 評価	C+ 評価	C- 評価	D+ 評価	D- 評価	E 評価	67.7 pt
プランナー	A 評価	B+ 評価	B- 評価	C+ 評価	C- 評価	D+ 評価	D- 評価	E 評価	47.4 pt
サポーター	A 評価	B+ 評価	B- 評価	C+ 評価	C- 評価	D+ 評価	D- 評価	E 評価	26.6 pt
クラブマン	A 評価	B+ 評価	B- 評価	C+ 評価	C- 評価	D+ 評価	D- 評価	E 評価	17.7 pt

デスクワーカー	指示された役割を具現化する場面で力を発揮できる
フィールドワーカー	主体的に行動して開拓していく場面で力を発揮できる
クリエイター	新しい価値を生み出す場面で力を発揮できる
アナリスト	物事を分析する場面で力を発揮できる
コミュニケーター	人と交際する場面で力を発揮できる
マネージャー	チームの中心となって統率する場面で力を発揮できる
プランナー	企画や段取りを考える場面で力を発揮できる
サポーター	献身的に人を支える場面で力を発揮できる
クラブマン	根気強く長期的に打ち込める場面で力を発揮できる

⑦9種類の**職種適性**を表示します。

**上位の項目は職種適性が高いと予想され、下位の項目は適性が低いと予想されます。**ただし、同じ職種においても求められる資質に多様性が必要であると考え、**柔軟な読み取り方**をしてください。

なお、営業職希望なのにデスクワーカーが上位となった場合でも、営業に不向きと考えず、営業に必要な資料準備や契約手続きなどでミスがなく、お客様の信頼を得られやすいと肯定的に捉えることもできます。

## ⑧ストレス耐性

ストレス耐性は...

ストレス耐性	かなり高い	高い+	高い-	普通+	普通-	低い+	低い-	かなり低い	70.2 pt
--------	-------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-------	---------

ストレス耐性はかなり高いと予想されます。過多なことではくしけない我慢強さが期待できますが、抱えている問題を最後まで表に出せない傾向があります。

⑧**ストレス耐性**を表示します。

この数値が高い人は、**ストレスに強い傾向**があります。ただし、ストレスを発散できるタイプではなく、溜め込める（我慢できる）タイプの場合は、**限度を超えないように注意**が必要です。

## ⑨自責思考

自責で考える傾向は...

自責思考	かなり高い	高い+	高い-	普通+	普通-	低い+	低い-	かなり低い	75.0 pt
------	-------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-------	---------

自己責任で考える傾向はかなり高いと予想されます。何事も自分次第だと前向きに考え、他人や環境には原因を求めません。その反面、他人や環境の問題を容認してしまう傾向があります。

⑨**自己責任で考える傾向**を表示します。

この数値が高い人は、**他人や環境のせい**にせず**に何事も自分次第だと考える傾向**があります。その反面、自己責任で考えすぎることで、**他人や環境の問題を容認して自分で抱え込んでしまうことに注意**が必要です。

# 仕事力評価シート⑩⑪

## ■ ⑩独立傾向

独立する傾向は…

独立傾向 **かなり高い** 高い 普通 低い かなり低い 75.8 pt

独立する傾向はかなり高いと予想されます。将来的に独立してしまう可能性はありますが、会社経営や新規事業への意欲がとても高いと考えられます。

⑩独立する傾向を表示します。

この数値が高い人は、**将来起業やステップアップの転職などをする傾向**があります。その反面、仕事に対するチャレンジ精神を活かして、**新規事業や目新しいプロジェクトなどで活躍できる**可能性があります。

## ■ ⑪仕事力へのアドバイス

仕事力評価へのアドバイスは…

仕事で成果を出せる人との適合度はかなり高いです。さらに、適性を十分に活かすことでより高い成果につなげることができます。この結果に慢心することなく、自己研鑽に努めてください。

⑪仕事力評価へのアドバイスを表示します。

仕事力評価は、職種を問わず、一般的な企業で一般的に評価されやすい資質や適性を総合的な仕事力として評価したものです。ここでの結果を真に受けすぎず、良い結果に慢心することなく、悪い結果に悲観することなく、今後の自己成長に繋げてください。

POINT

仕事力評価が高くても活躍できない人、低くても活躍できる人がいます。自分の適性を活かせる仕事を見つけることが大切です。



測定値と評価の  
対比表

測定値	65以上	65～60	60～55	55～50	50～45	45～40	40～35	35以下
評価	かなり高い	高い+	高い-	普通+	普通-	低い+	低い-	かなり低い

# 相性分析シート

※仕事力分析プラン、または個別シート購入者のみ

- 6種類の上司タイプとの相性とその特徴を確認できます。

## 相性分析シート

仕事で成果を出す上で、相性が良い上司は...

「バックアップ型」で、前面に出ずに状況把握やサポートに徹底し、後方から指揮する上司のもとでは、自分の強みが活かせるため高い成果を出せる可能性があります。

仕事で成果を出す上で、相性が悪い上司は...

「マネジメント型」で、成果を出すために管理を徹底し、仕組みで統率する上司のもとでは、自分の強みを活かせず成果が出せない可能性があります。

### ①上司タイプとの相性と解説

上司のタイプ	<<< 相性が悪い	相性が良い >>>	この上司と相性の特徴	この上司と相性の良い資質傾向	この上司と相性の悪い資質傾向
 <b>マネジメント型</b> 成果を出すために管理を徹底し、仕組みで統率する	23.5		管理のもとで指示されることを好み、それを堅実にこなしていきたい人は、働きやすさを感じます。反対に、自分の考えやアイデアに自信を持ち、チームの中心的な役割で躍動したい人は、自由に動けないことにもどかしさを感じます。	細緻性、従順性、自衛心、執着性、慎重	自尊心、着想力、遂行力、習得力、発想力
 <b>フォアフロント型</b> 自ら最前線に立ちて成果を出し、メンバーを引き連れる		58.2	勢いのあるチームのもとで、行動力と判断力をもって主体的な働き方をしたい人は、働きやすさを感じます。反対に、引っ込み思案で自立つことを好まず、堅実に落ち着いて成果を出したい人は、スピード感に心が落ち着きません。	自尊心、周応力、前向き性、瞬断力、遂行力	執着性、細緻性、自衛心、認察心、従順性
 <b>フィロソフィー型</b> 指針や信念をメンバーと共有し、軸の中心となり引導する		60.2	カクスマ性のあるリーダーのもとで、チームの信念を実現するために考えを巡らせることを好む人は、働きやすさを感じます。反対に、現実的で高い理想などを持たず、淡々と仕事をしたい人は、チームの盛り上がり気持ががついていきません。	遂断力、瞬断力、周応力、先像力、求明力	自衛心、執着性、細緻性、認察心、従順性
 <b>アプソバー型</b> 悩みや不調の解決に徹し、メンバーと一緒に恥を取る		48.9	チームで協調してお互いに助け合って成果を上げていきたい人は、働きやすさを感じます。反対に、対話を好まず、冷静に自分で考えて合理的な判断をしたいと考える人は、少し馴れ合い的な雰囲気や悪意の感を感じます。	体現力、外感性、利他性、同調性、社交性	構築力、改善力、自制心、平常心、自尊心
 <b>バックアップ型</b> 前面に出ずに状況把握やサポートに徹底し、後方から指揮する		72.2	リーダーに後方支援してもらえ環境で、自分のアイデアをチームの中心となって発揮したい人は、働きやすさを感じます。反対に、指示されたことに対して堅実な成果を出したい人は、身の振り方が分からずに困惑します。	発想力、自立力、自尊心、着想力、主導性	従順性、近感性、責任感、均衡性、持続力
 <b>オーソリティー型</b> 規律や命令などの決まり事を重んじ、厳格な態度で指導する	25.5		規律や命令を遵守することに抵抗がなく、厳しさの中で業務を遂行できる人は、働きやすさを感じます。反対に、自分の考えやアイデアに自信を持ち、実力主義で競争意識の強い人は、習わしや制限にもどかしさを感じます。	細緻性、慎重、自衛心、均衡性、従順性	発想力、競争心、掌握性、着想力、自尊心

※このシートで出力される数値は、偏差値ではありません。

# 相性分析シート①

## ① 上司タイプとの相性と解説

①

上司のタイプ	<< 相性が悪い >>	相性が良い >>>	この上司と相性の良い実質的特徴	この上司と相性の良い実質的特徴	この上司と相性の悪い実質的特徴
<b>マネジメント型</b> 成果を出するために管理を厳密に行い、仕組みで稼働する	23.5		管理のもとで期待されることを好み、それを厳密にこなしたい人は、働きやすさを感じます。反対に、自分の考えやアイデアに自信を持ち、チームの中心的な役割で活躍したい人は、自由に動けないことにもがきかさを感ずります。	組織性、従順性、自覚心、執着性、慎重	自尊心、葛藤力、理解力、習得力、発想力
<b>フォアフロント型</b> 自ら最前線に立ち、結果を出し、メンバーをリードする		58.2	新しいあるチームの中心として、行動力と判断力をもって主体的な働き方をしたい人は、働きやすさを感じます。反対に、引っ込み思案で自立することを好まず、結果に落ち置いて成果を出したい人は、リーダーシップが落ちることを感ずります。	自尊心、勇気力、前向き、観察力、理解力	執着性、組織性、自尊心、協調性、従順性
<b>フィロソフィー型</b> 視野や理念をメンバーと共有し、チームの中心となり活躍する		60.2	ガソリンの燃やしたいリーダーの中心として、チームの理念を築くために考えを伝えることを好む人は、働きやすさを感じます。反対に、現実的で、理想などを保持せず、冷嘲に自分で考えたい人は、チームの中心に立ちたい人は、少し離れたところからサポートを望みます。	理解力、観察力、勇気力、発想力、洞察力	自尊心、執着性、組織性、協調性、発想力
<b>アブソーバー型</b> 悩みや疑問の解決に際し、メンバーと一緒に考えを助ける	下位の要素	上位の要素	チームで活躍し、お互いに助け合っていることを好む人は、働きやすさを感じます。反対に、対話を好まず、冷静に自分で考えたい人は、チームの中心に立ちたい人は、少し離れたところからサポートを望みます。	理解力、外感性、利他性、協調性、社交性	自尊心、執着性、組織性、冷静心、自制心、平常心、自覚心
<b>バックアップ型</b> 結果を出すには応援やサポートに頼み、後方から活躍する		72.2	リーダーに後方支援をしてもらえる環境で、自分のアイデアをチームの中心として活躍したい人は、働きやすさを感じます。反対に、指示されたことに対して、結果を出さない人は、自分の役割が分からず、不満を感じます。	発想力、自立力、自尊心、葛藤力、観察性	従順性、近感性、責任感、均等性、持続力
<b>オーソリティー型</b> 規律や命令などの決定的な事項を押し、厳格な態度で稼働する		25.5	規律や命令を遵守することに抵抗がなく、厳格な中で結果を出す人は、働きやすさを感じます。反対に、自分の考えやアイデアに自信を持ち、実力主義で競争意識の高い人は、習わしや制限にもがきかさを感ずります。	組織性、慎重、自尊心、均等性、従順性	発想力、競争心、葛藤性、葛藤力、自尊心

① 6種類に分けられた上司タイプとの相性傾向と、その上司と相性が良い人や悪い人の特徴、その該当資質を表示します。

上位の要素は、そのタイプの上司と相性が良いと考え、下位の要素は、そのタイプの上司と相性が悪いと考えます。

もし、相性の悪い上司とチームになってしまった場合でも、上司のタイプとその特徴を理解すると良好な関係性を築きやすくなります。

### POINT

上司との相性が良いから上手くいく、悪いから上手くいかない、その部分だけで判断しないことが大切です。まずは、上司のタイプとその特徴を知ること、相手と合う部分・合わない部分を認識しましょう。その上でチームとして上手く機能するようにお互いに歩み寄れる関係を目指しましょう。もちろん、どうしても歩み寄れない場合には、上司から離れる方法を検討することも必要です。



# 【参考①】 分析値の読み取り方

## ■ 偏差値表示

### POINT

50を基準として、自分の資質の強み弱みを判断する。



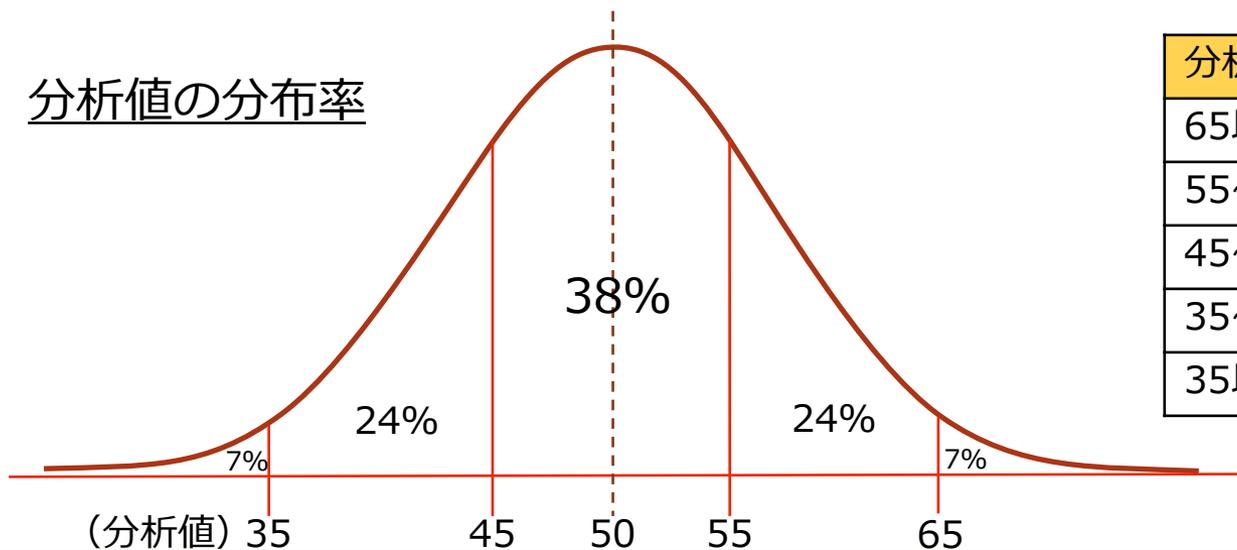
分析結果は一部を除き偏差値表示となります。そのため、50が全体の平均、50以上が全体平均よりも高い、50以下が全体平均よりも低いと判断できます。

テストから算出した客観的に分析した強みは...

1位	掌握性	主導権を握るために周囲にいる人の状況を把握したい性格	71.5	71.5
2位	自優心	自分のことを優れていると思う心	65.5	65.5
3位	発想力	周りが驚くような斬新なアイデアを出す力	62.2	62.2
4位	競争心	無意識に競争を好む性格	62.1	62.1
5位	改善力	非効率な作業など、無駄なことを改めたい性格	61.0	61.0

分析結果を表す数値は、50を平均として考える。

## 分析値の分布率



分析値	傾向
65以上	かなり強い傾向
55～65	強い傾向
45～55	平均的な傾向
35～45	弱い傾向
35以下	かなり弱い傾向

# 【参考②】 自己分析版の分析結果特徴

## ■ 結果の平均化

### POINT

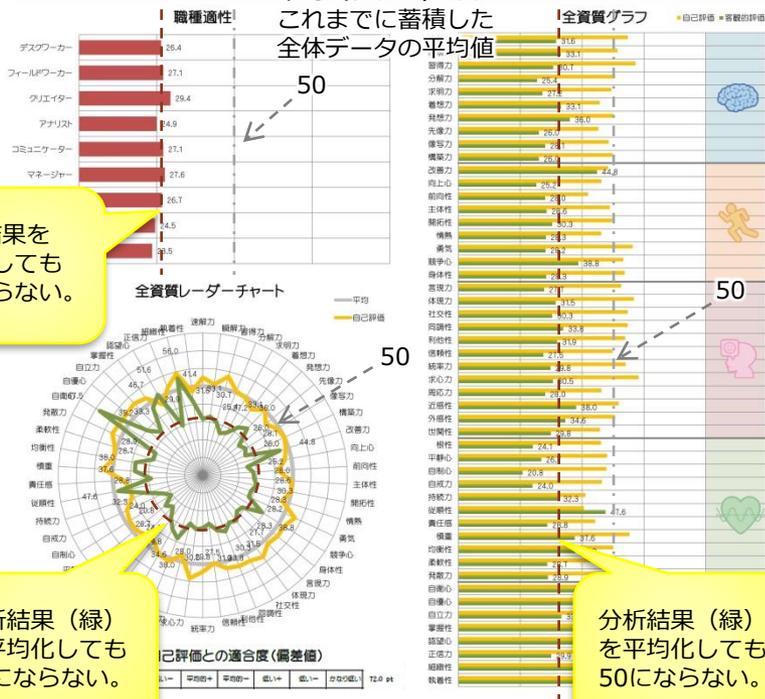
他人と比較した良し悪しではなく、自分の中での強み・弱みを知る。



自己分析版は、仕事力評価版と違い、自分の強み・弱みを把握して成長に繋げることが目的であり、他人との優劣を測定することではないと考えています。そのため、全体的に低い結果となって落ち込むこと、また、高い結果に慢心することがないように、分析結果を個人で平均化して表示しています。

## 仕事力分析版（統計全体と比較した評価）

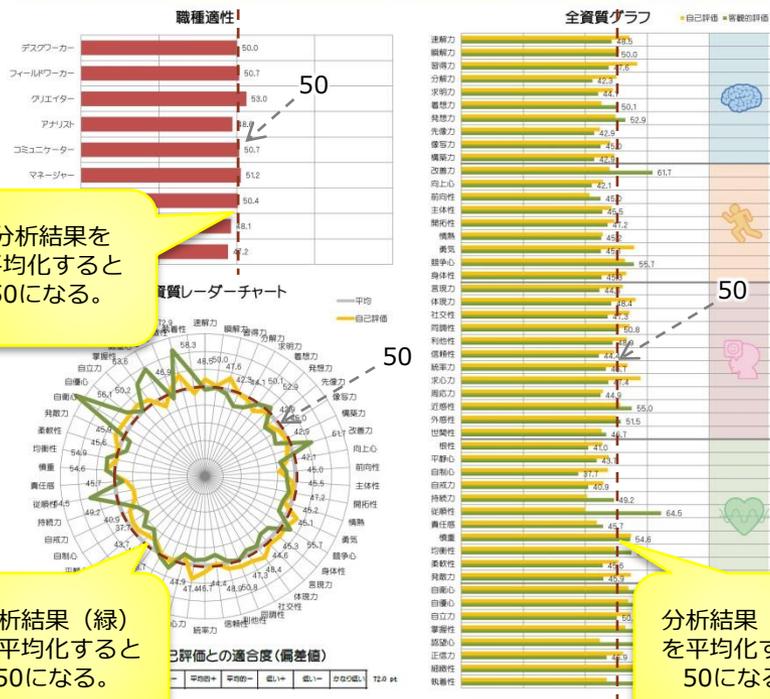
### 詳細分析シート



分析結果（緑）の平均 ≠ 50

## 自己分析版（個人の中で比較した評価）

### 詳細分析シート



分析結果（緑）の平均 = 50